

東中野駅西口の修景整備に関する意見交換会の結果について

東中野駅西口の修景整備に関する意見交換会の結果について、次のとおり報告する。

1. 意見交換会の結果について

- (1)開催日 平成30年3月27日(火) 19時～21時
- (2)場 所 昭和区民活動センター
- (3)参加者 26名
- (4)内 容 ①JR管理地内の桜と法面に関する現状と課題
②今後の修景整備の進め方
③自由意見・要望
④その他

(5)主な意見

①残りの桜について

- ・残りの桜23本の寿命を全うできるように管理して欲しい。
- ・枯枝があるので除去して欲しい。
- ・根元から出ている「ひこばえ」や幹から出る「胴吹き」を育てることを考えて欲しい。

②今後の修景整備の進め方について

- ・植樹等の計画づくりのため、住民と区、東日本旅客鉄道(株)の三者による協議会を設置して欲しい。
- ・次回以降の意見交換会にはいろいろな意見も聞きたいので、専門家を呼んで欲しい。
- ・東中野のまちづくりも視野に入れて考えて欲しい。

③要望、その他

- ・枯枝が線路に落ちないように、線路側に新たなフェンスを設置して欲しい。
- ・倒木しても危険が少ないように、大きく成長しない桜を選んで植えることはできないのか。
- ・技術的に可能であれば、できる形で桜並木を残して欲しい。
- ・昭和56年に当時の日本国有鉄道と区とで結んだ管理方針に基づき、東日本旅客鉄道(株)が危険と判断した桜は自社の判断で伐採できるという「緊急伐採条項」を活用して欲しい。

2. 次回の意見交換会開催予定について

- 日程 平成30年6月下旬
- 場所 昭和区民活動センター